



岐阜県政記者クラブ加盟社 各位

令和6年11月28日（木） 岐阜県発表資料			
担当課	担当係	担当者	電話番号
地域福祉課	管理援護係	深尾 啓	内線 3442 直通 058-272-8349 FAX 058-278-2651

旧ソ連抑留中死亡者の御遺骨を伝達します

厚生労働省では、先の大戦によって海外等で亡くなられた戦没者の御遺骨の身元を特定して御遺族のもとへお返しするため、DNA鑑定を実施しています。

この度、旧ソ連抑留中死亡者埋葬地から帰還した御遺骨について、DNA鑑定の結果、身元が確認されましたので、次のとおり御遺族に御遺骨を伝達します。

記

1 戦没者氏名 小川 芳（おがわ よし）様

2 御遺骨伝達式

- (1) 日時 令和6年12月5日（木）午後1時（15分程度）
 (2) 場所 戦没者の生家（揖斐郡大野町）
 (3) 御遺骨受領者 青山 勝子（あおやま かつこ）様
 ※小川 芳様の御遺族（長女）
 (4) 御遺骨伝達者 岐阜県健康福祉部地域福祉課
 課長 梅村 玲子（うめむら れいこ）

3 特定に至った経緯

(1) 埋葬地に係る関係資料概要

ロシア連邦チタ州（現ザバイカル地方）「第24収容所・第15支部モルドイ村」埋葬地については、旧ソ連政府より提供された「抑留中死亡者名簿」に243名が登載されており、その埋葬図が提供されている。

旧ソ連政府等提供資料と厚生労働省保管資料を照合調査した結果、「小川 芳」様が「第24収容所・第15支部モルドイ村」埋葬地に埋葬されていることが確認できた。

(2) 遺骨の収容等

平成14年9月5日から10月1日及び平成15年6月6日から6月28日までの間、政府派遣の遺骨収集派遣団はモルドイ村集落から北へ約1キロメートル登った小高い丘で、遠くはモンゴルを臨む広い草原の丘陵地帯にある当該埋葬地に埋葬されていた251柱の御遺骨を収容した。

(3) DNA鑑定の結果

上記(1)、(2)により、当該埋葬地から収容した御遺骨のうち、DNA鑑定用の検体が採取できた247柱とDNA鑑定の希望される御遺族との間で鑑定を実施したところ、平成15年6月11日に収容された御遺骨1柱から御遺族の青山勝子様と親族関係が存在するとの結論が得られ、「小川 芳」様の御遺骨と判明した。

4 その他

取材を希望される場合は、12月3日(火)までに上記担当者あてに事前連絡をお願いします。